LG
Life's Good

日本語

取扱説明書

LED液晶モニタ

本マニュアルをよくお読みの上で装置を操作してください。また、後で参照できるよう本マニュアルを保管しておいてください。

LED液晶モニタモデル
E2281TR
E2281VR
E2381VR

www.lg.com

本製品は、お客様の安全を第一に考えて設計し製造されておりますが、間違った使い方をすると感電したり火災を発生させる危険性があります。
安全のため、以下設置、使用、サービスについての基本的な注意事項を必ず守ってください。

使用上の注意

電源コードは、必ず本製品付属のものを使用してください。別の電源コードを使用する場合は、販売店に問い合わせるか、または国内基準を満たしている製品であるかを確認してください。電源コードに不具合がある場合は、メーカーまたは最寄のサービスセンターに連絡し、交換してください。
電源接続器は断路器として使用します。
機器は必ず接続するコンセントのそばに設置し、コンセントが抜き差ししやすいようにしてください。
アース接続は必ず、主電源プラグを主電源につなぐ前に行って下さい。又、アース接続を外す場合は、必ず主電源プラグを主電源から切り離してから行って下さい。
本ディスプレイを使用するに当たっては、この取扱説明書の仕様に記載されている電源、またはディスプレイに記載されている電源を使用してください。使用している電源のタイプがわからない場合は、販売店にお問い合わせください。
一つのコンセントにその容量を超える数の電気製品を接続すると危険です。
また、傷んだコードや破損したプラグも危険です。このような電源コードは感電や火災を起こす危険性があるので、提供されている「修理に関するご案内」カードに掲載されているサービスセンターに連絡し、交換してください。
本体が壁のコンセントに接続されているときは、本体の電源スイッチを切っても、電源は接続状態になっています。
機器を水滴のかかる場所に置かないこと。
水の入った物、花瓶などを機器の上に置かないこと。
機器は主電源コンセントの近くに設置し、遮断装置へ容易に手が届くようにしなければならない。
アース接続は必ず、主電源プラグを主電源につなぐ前に行って下さい。又、アース接続を外す場合は、必ず主電源プラグを主電源から切り離してから行って下さい。

ディスプレイは絶対に分解しないでください。

- ディスプレイの内部には手を触れないでください。
- ディスプレイの内部には、電源を切っているときでも危険な高電圧が流れています。
- ディスプレイが正常に動作しない場合は、販売店に連絡してください。。

事故防止のために、以下の注意事項を守ってください。

- しっかりと固定できる場合を除き、ディスプレイは平らな場所に設置してください。
- スタンドは必ずメーカーが推奨するものをお使いください。
- 製品の上に物を落としたり、製品に衝撃を与えたりしないでください。画面に物を投げないでください。怪我、故障、破損の原因になります。

火災その他の危険を防ぐために、以下の注意事項を守ってください。

- ディスプレイを使用している部屋をしばらく空ける場合には、必ずディスプレイの電源を切ってください。決してディスプレイの電源をオンにしたまま留守にしないでください。
- ディスプレイのキャビネットの孔から中に物を落としたり押し込んだりしないでください。内部には危険な高電圧が流れている部品があります。
- このディスプレイ用に設計されている部品以外は使わないでください。
- 長期間にわたってディスプレイを使用せずに放置する場合は、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。
- 雷が鳴っていたり稲妻が光っている間は、電源コードや信号ケーブルには、絶対に触れないでください。感電する可能性があり、非常に危険です

設置上の注意

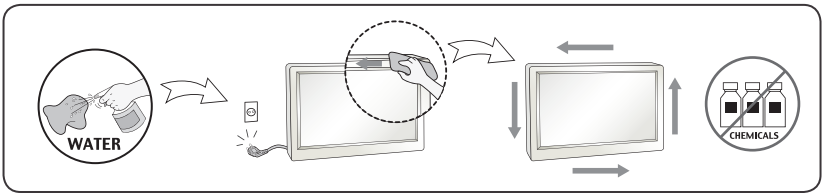
電源コードの上に物を置いたり、電源コードを踏んだりしないようにしてください。また、電源コードが破損しやすい場所にはディスプレイを設置しないでください。
浴室、洗面所、台所の流し、洗濯機のそば、プールのそばなど、湿気の多い場所ではディスプレイを使用しないでください。
ディスプレイのキャビネットには通風孔があり、使用中に発生した熱を逃がすように設計されています。この通風孔をふさぐと、熱がたまって故障したり、火災の原因となる危険性があります。以下の注意事項は必ずお守りください。

- ディスプレイをベッドやソファー、カーペットなどの上に置いて、下部の通風孔をふさがないでください。
- 適切な通風が確保できないビルトインタイプのラックには、ディスプレイを置かないでください。
- 布などで通風孔を覆ったりしないでください。
- 暖房器具や熱源の上または近くには、ディスプレイを置かないでください。

アクティブマトリックスLCDを堅い物で拭いたり、叩いたりしないでください。
アクティブマトリックスLCDに傷が付いたり、破損したりする場合があります。
LCD画面に指を強く押し付けたりしないでください。残像が生じる原因になる場合があります。
画面に赤色、緑色、または青色の点が表示される場合があります。これは、ドットの欠陥によるもので、製品の性能には影響しません。
推奨する解像度をご使用になると、LCD画面は最高の画質が得られます。推奨する解像度以外をご使用になると、画像の大きさなどが調整されて表示される場合があります。これは、固定解像度のLCDパネルが持つ特性によるものです。
動きのない画像を長時間表示したままにすると、画面が損傷し、画像の焼き付きが生じる可能性があります。ディスプレイでは必ずスクリーンセーバーを使用してください。この現象は、他の製造元による製品でも同様に生じることがあり、製品保証の対象にはなりません。
スクリーンの前面や側面を金属で傷つけたり、衝撃を与えたりしないこと。
傷をつけたり衝撃を与えたりすると、スクリーンが破損する恐れがあります。
パネルが前向きになっていることを確認し、両手で持ちながら動かしてください。
製品を落下させると、製品が破損し、感電や火災の原因となる場合があります。
修理をご希望の場合は、正規のサービスセンターまでご連絡ください。
高温・高湿は避けてください。

清潔

- パネル面の汚れを取るときは、ディスプレイの電源コードを抜いてください。
- ディスプレイを拭くときは、軽く湿らせた(十分に水気を切った)布で拭いてください。スプレー式の洗浄液を直接パネル面に吹きかけたりしないでください。液をかけすぎると、感電する可能性があります。
- 製品のお手入れをするときは、電源コードを抜き、傷を防ぐため、やわらかい布で拭いてください。お手入れのときには、ぬれた布を使用しないでください。また、噴霧器の水または他の液体を製品に直接吹きかけないでください。 感電することがあります。 (ベンゼン、ペイント用のシンナー、アルコール等の化学薬品を使用しないでください)
- 柔らかい布に水を2 ー 4回吹き付け、フレーム前面を拭いてください。一方向のみに拭くようにしてください。水分が多すぎると、シミの原因となります。



再梱包

- 外箱と梱包材は、ディスプレイを輸送するときに必要になりますので、捨てないでください。ディスプレイを別の場所へ輸送するときには、購入時の外箱と梱包材を使用して梱包しなおしてください。

安全に廃棄するために
(液晶モニターで使われている水銀灯について)

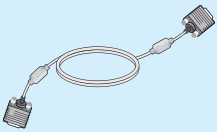
- 本製品で使用されている蛍光ランプには、少量の水銀が含まれています。
- 本製品を一般の家庭ゴミといっしょに廃棄しないでください。
- 本製品の廃棄は、お住まいの地域の法令に従って行ってください。

付属品

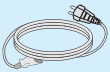
ご購入いただいたディスプレイに、下記の付属品が含まれているか、ご確認ください。不足しているものがある場合には、販売店までご連絡ください。



ユーザーズガイド/
ユーザーズカード



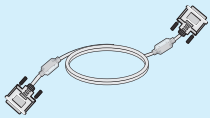
15-ピン D-sub 信号ケーブル



電源コード
（使用する国によって異なります。）



ACアダプター



DVI-D 信号ケーブル
（この機能は、一部の国では使用できません。）

注意

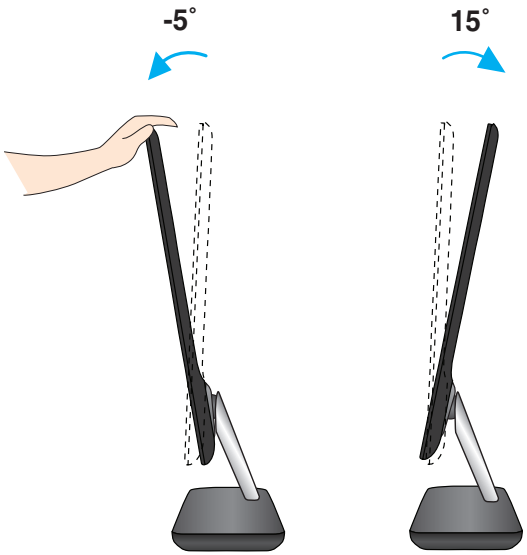
- この付属品の外観は、ここで示された形状と異なることがあります。
- ディスプレイの規格遵守には、フェライトコア付き信号インターフェースシールドケーブル（D-SUB15ピンケーブル、DVIケーブル）を使用する必要があります。

ディスプレイを設置する前に、ディスプレイ、コンピューター、およびその他の周辺機器の電源がオフになっていることを確認して下さい。

ディスプレイの設置

最も快適に使用できるようにディスプレイの位置を調節します。

■ 傾斜角度：-5 ～15 度





人間工学上の注意

■ ディスプレイの傾斜角度-5~15度ですが、人間工学的にも快適な使用のためにも、ディスプレイの傾斜角度が 5 度をこえないようにすることをお勧めします。

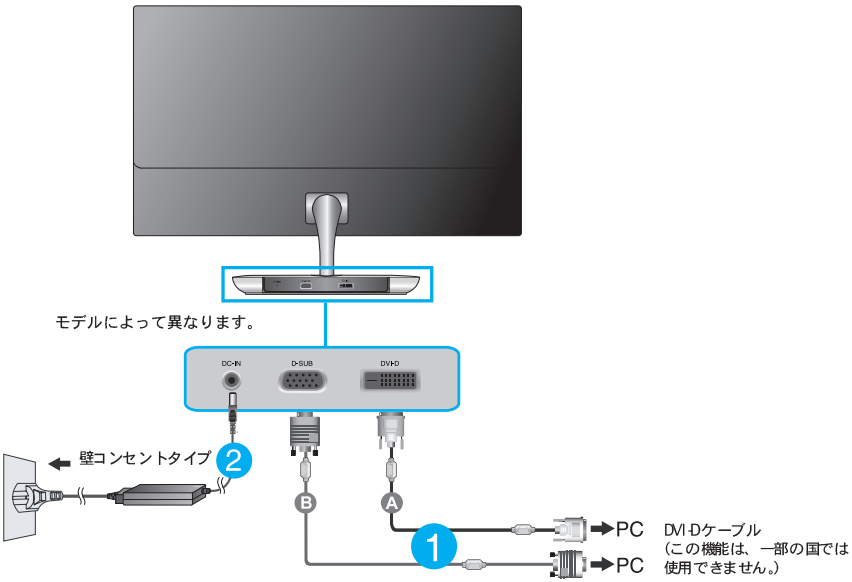
■ ディスプレイの角度を調整するときに、スクリーンに触れたり押したりしないでください。

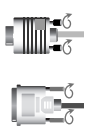
パソコン/AV機器との接続

1. ディスプレイを設定する前に、ディスプレイ、コンピューター、その他の接続機器の電源がオフになっていることを確認してください。
2. 信号ケーブル 1 、電源ケーブル 2 の順に接続し、信号ケーブルのねじを締めます(図を参照)。

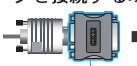
Ⓐ DVI-D (デジタル信号) ケーブルを接続
Ⓑ D-Sub (アナログ信号) ケーブルを接続

注意
■ この図は、ディスプレイの背面を簡単に表しています。
■ この図は、一般的なモデルを表しており、ご使用のディスプレイとは異なる場合があります。



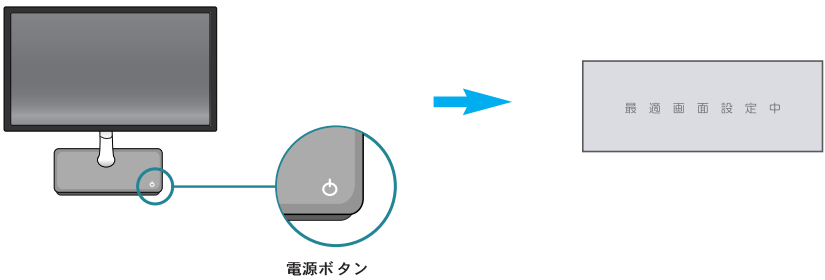

信号入力ケーブルを接続し、図の矢印の方向にネジを締めてください。

Mac用D-Sub信号入力ケーブルコネクタを接続する場合



Macアダプタ
Apple Macintoshをご利用の場合は、提供されたケーブルの15ピン高密度(3列)のDsubVGAコネクタを15ピン2列のコネクタに変換するための特別なプラグアダプタが必要です。

3. ディスプレイの側面にあるスイッチパネルの電源ボタンを押して、電源をオンにします。ディスプレイの電源が入ると‘自動画像設定機能’が実行されます。（アナログモードのみ）



電源ボタン

注意

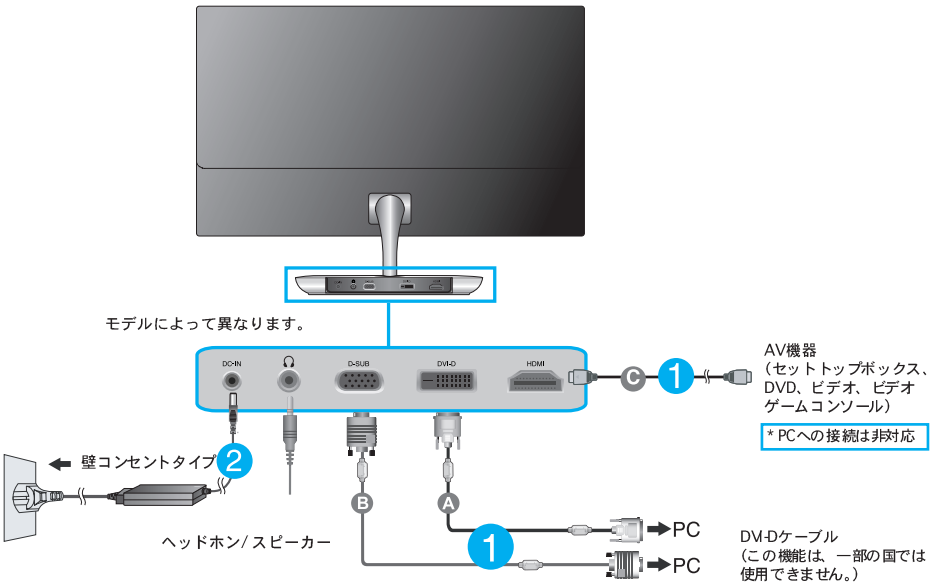
■「自動画像設定機能」とは？：この機能はオプションのディスプレイ設定を提供します。ディスプレイを初めて接続したときに、この機能が自動的に動作して個々の入力信号に応じた最適のオプション設定にディスプレイを調節します。

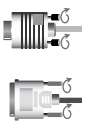
■「AUTO機能」とは？：デバイスの使用中あるいは画面の解像度を変更後に、画面や文字がぼやけたり、画面がちらついたり、歪んだりするなどの問題が生じたら、この「AUTO」ボタンを押すと解像度が改善されます。

コンピューターへの接続

1. ディスプレイを設定する前に、ディスプレイ、コンピューター、その他の接続機器の電源がオフになっていることを確認してください。
2. 信号ケーブル 1 、電源ケーブル 2 の順に接続し、信号ケーブルのねじを締めます(図を参照)。
   - A DVI-D (デジタル信号) ケーブルを接続
   - B D-sub (アナログ信号) ケーブルを接続
   - C HDMI ケーブルを接続

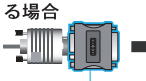
注意
- この図は、ディスプレイの背面を簡単に表しています。
- この図は、一般的なモデルを表しており、ご使用のディスプレイとは異なる場合があります。





信号入力ケーブルを接続し、図の矢印の方向にネジを締めてください。

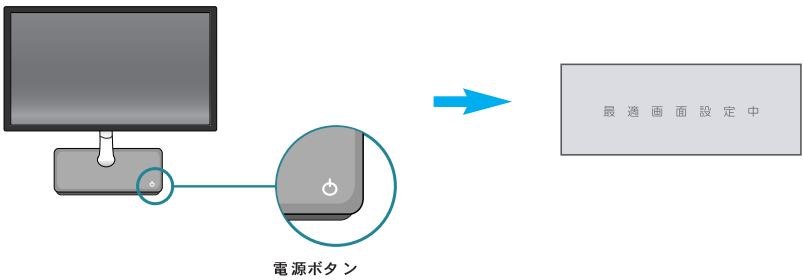
Mac用D-Sub信号入力ケーブルコネクタを接続する場合



Macアダプタ

Apple Macintoshをご利用の場合は、提供されたケーブルの15ピン高密度(3列)のDsubVGAコネクタを15ピン2列のコネクタに変換するための特別なプラグアダプタが必要です。

3. ディスプレイの側面にあるスイッチパネルの電源ボタンを押して、電源をオンにします。ディスプレイの電源が入ると‘自動画像設定機能’が実行されます。（アナログモードのみ）



電源ボタン

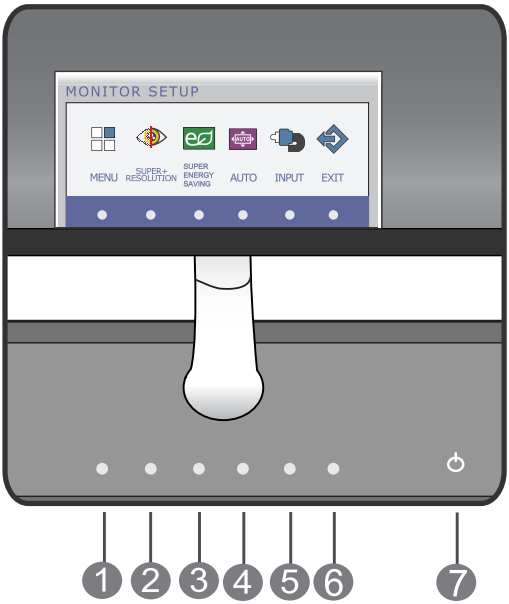
注意

■「自動画像設定機能」とは？：この機能はオプションのディスプレイ設定を提供します。ディスプレイを初めて接続したときに、この機能が自動的に動作して個々の入力信号に応じた最適のオプション設定にディスプレイを調節します。

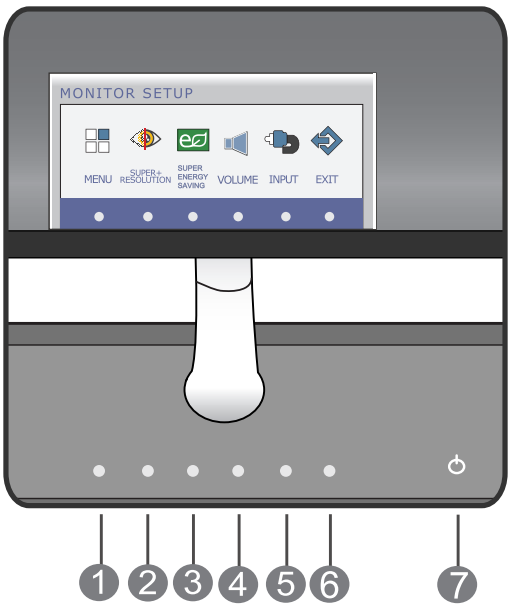
■「AUTO機能」とは？：デバイスの使用中あるいは画面の解像度を変更後に、画面や文字がぼやけたり、画面がちらついたり、歪んだりするなどの問題が生じたら、この「AUTO」ボタンを押すと解像度が改善されます。

フロントパネルのコントロール

E2281TR/E2281VR/E2381VR



E2281VR/E2381VR (HDMI入力のみ)



❶ MENU ボタン

このボタンはオンスクリーンディスプレイ(OSD)の起動や終了に使用します。





＜OSDのロック／ロック解除＞
この機能により現在のコントロールの設定をロックできるため、不注意に変更してしまうことがなくなります。
MENU(メニュー)ボタンを数秒間押し続けます。“OSDロック”(OSDがロックされています)というメッセージが表示されます。
MENU(メニュー)ボタンを数秒間押し続けると、ロックを解除できます。その際に“OSDロック解除”(OSDがアンロックされています)というメッセージが表示されます。

❷ 「SUPER+ RESOLUTION」ボタン

詳細については、22 ~ 23 ページを参照してください。



❸ SUPER ENERGY SAVING ボタン

このボタンで、SUPER ENERGY SAVINGメニューを表示させます。詳細については、24 ~ 26 ページを参照してください。

❹ AUTO ボタン

＜自動画像調整＞

ディスプレイを設定する場合は、MONITOR SETUP OSD上のAUTOボタンを押して下さい。(アナログモードのみ)
これにより、表示画像が現在の画面解像度(ディスプレイモード)に合う最適な設定に自動調整されます。

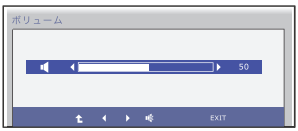


最良の表示モードは以下の設定です。
1920 x 1080

ボリューム ボタン

(HDMI入力のみ)

ヘッドホン/スピーカーの音量を調節します。



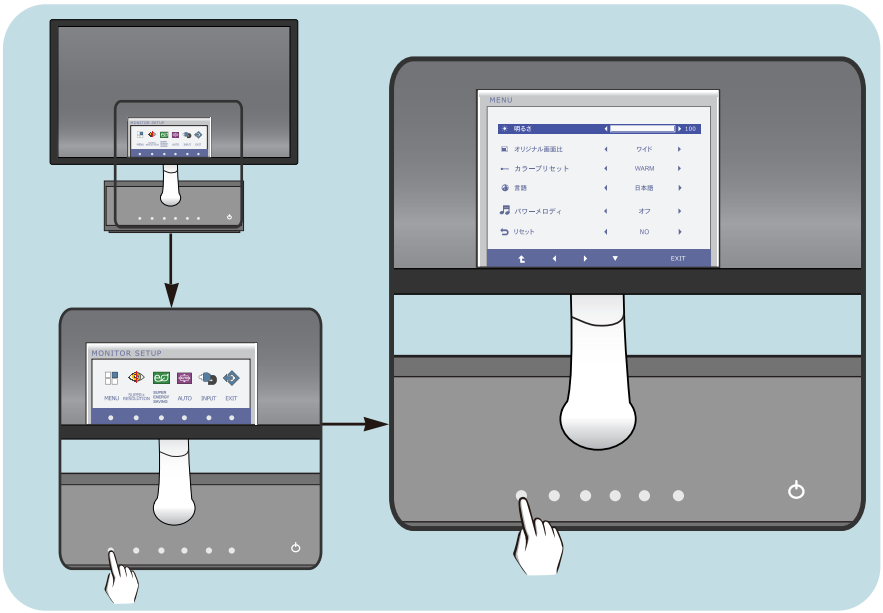
❺ INPUT ボタン SOURCE（ソース） ホット・キー	このボタンで入力ソースを選択する。 二つ以上の入力信号がモニタに接続されている場合、ご希望の入力信号（D-SUB/DVI/HDMI）を選定できる。一つだけの信号が接続されている場合、自動的に検出される。初期設定値は「D-Sub」です。
❻ EXIT ボタン	ログアウトOSD。
❼ 電源ボタンと 電源インジ ケーター	このボタンは、ディスプレイの電源のオン／オフに使用します。 ディスプレーが正常に動作(起動モード)している時は、電源ランプは青色に点灯します。ディスプレイがスリープモード（省エネモード）の場合、電源インジケータはライトブルー（水色）になります。

E2281TR

画面の調整

ディスプレイの画像の大きさ、位置、動作パラメーターの調整は、オンスクリーンディスプレイ(OSD)コントロールシステムを使用して、すばやく簡単に行うことができます。以下に各コントロールの使い方について説明します。次ページの表は、OSDを使用して実行できる選択と調整について簡単に表しています。

OSDによる調整は、次の手順で行います。



1 いずれかのボタンを押すとOSDメインメニューが表示されます。

2 対応するボタンを押せばアクセスを制御します。

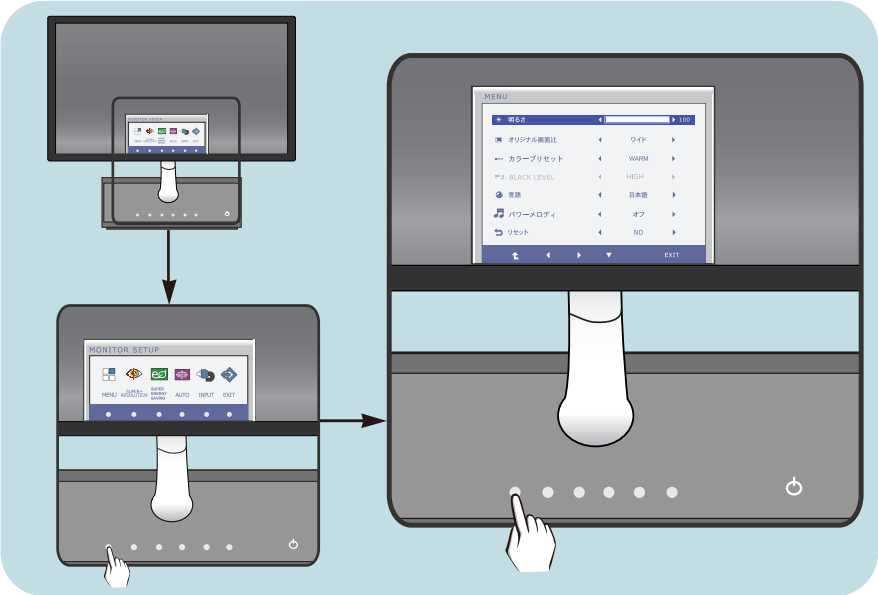
3 変更するコントロールのレベル調節は ◀ ▶ ▼ ボタンを押します。他のサブメニュー項目の選択は ⮤ ボタンを押して行います。

4 EXITボタンを押すとOSD状態からログアウトとなります。

画面の調整

ディスプレイの画像の大きさ、位置、動作パラメーターの調整は、オンスクリーンディスプレイ(OSD)コントロールシステムを使用して、すばやく簡単に行うことができます。以下に各コントロールの使い方について説明します。次ページの表は、OSDを使用して実行できる選択と調整について簡単に表しています。

OSDによる調整は、次の手順で行います。



1. いずれかのボタンを押すとOSDメインメニューが表示されます。
2. 対応するボタンを押せばアクセスを制御します。
3. 変更するコントロールのレベル調節は ◀ ▶ ▼ ボタンを押します。他のサブメニュー項目の選択は ⮌ ボタンを押して行います。
4. EXITボタンを押すとOSD状態からログアウトとなります。

オンスクリーンディスプレイ(OSD)による選択と調整

次の表は、OSDを使用して実行できる調整、変更、および設定のメニューを簡単に表したものです。

DSUB : D-SUB (アナログ信号) 入力
DVI-D : DVI-D (デジタル信号) 入力
HDMI : HDMI 信号

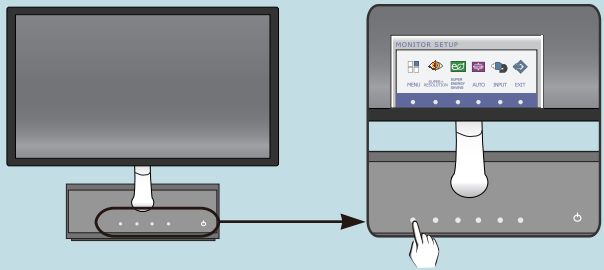
メインメニュー	サブメニュー	サポート対象の信号	説　明
MENU	明るさ	DSUB DVI-D HDMI	画面の明るさを調整します
	オリジナル画面比		画像の大きさを調整します
	カラープリセット (WARM/MEDIUM/COOL)		画面の色を調整します
	BLACK LEVEL	HDMI	オフセット水準設定
	言語	DSUB DVI-D HDMI	使用環境による映像条件を調整
	パワーメロディ		
	リセット		
SUPER+ RESOLUTION	NORMAL 弱 中 強	D-SUB DVI-D HDMI	DVD等の低解像度画像をただ拡大処理するとぼやけた画面になる等のダメージを受ける。それをスムーズに表現出来るよう、SUPER+RESOLUTION は超解像度技術によって粗くなってしまった輪郭やピントを調調整します。
SUPER ENERGY SAVING	オン	DSUB DVI-D HDMI	SUPER ENERGY SAVING機能が有効になります。
	オフ		SUPER ENERGY SAVING機能が無効になります。
	リセット		SUPER ENERGY SAVINGを初期化して“オフ”モードに設定します。
ボリューム		HDMI	ボリュームを調整します。

注意
■ アイコンの順序は、モデルによって異なります(15～26ページ)。

オンスクリーンディスプレイ(OSD)による調整

E2281TR

OSDによる選択と調整の手順について説明します。前ページの表に示した各項目のメニュー名、アイコンは次の図のように表示されます。



「MENU」ボタンを押すと、下記のようにOSD画面が 表示されます。



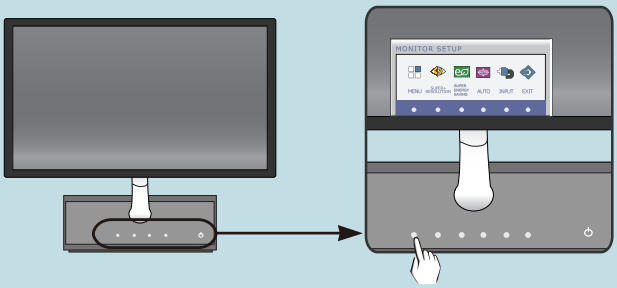
注意

■ディスプレイ上に表示されるOSDメニューの言語は、本ユーザーズガイドの表記と異なることがあります。

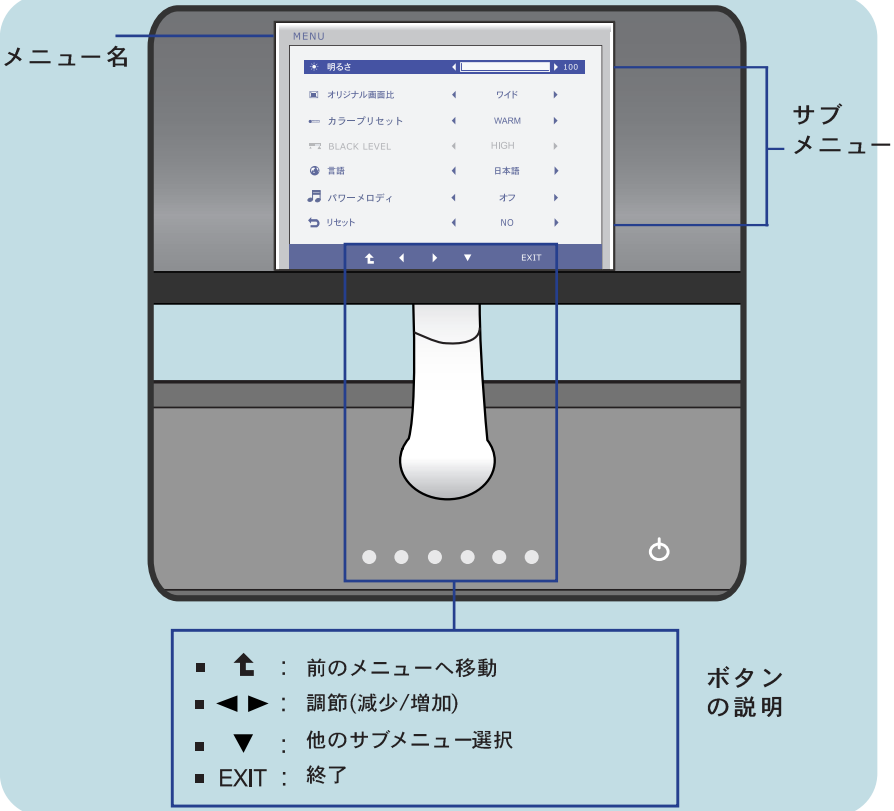
オンスクリーンディスプレイ(OSD)による選択と調整

E2281VR/E2381VR

OSDによる選択と調整の手順について説明します。前ページの表に示した各項目のメニュー名、アイコンは次の図のように表示されます。



「MENU」ボタンを押すと、下記のようにOSD画面が 表示されます。



注意

■ ディスプレイ上に表示されるOSDメニューの言語は、本ユーザーズガイドの表記と異なることがあります。

メインメニュー	サブメニュー	説　明

明るさ

E2281TR



画面の明るさを調整します。

E2281VR/E2381VR



オリジナル画面比

E2281TR



ワイド　映像の入力信号と関係なく、画面全体に表示されます。

オリジナル　画像のインプット信号比率をリセット状態に変更します。

* この機能はインプット解像度がデイスプレー比率（16:9）より低い時しか使用しません。

E2281VR/E2381VR



- ⬆：前のメニューへ移動
- ◀：減少
- ▶：増加
- ▼：他のサブメニュー選択
- Exit：終了

メインメニュー	サブメニュー	説　明

カラープリセット

E2281TR



WARM　画面色を暖色に設定します。

MEDIUM　画面色を中間色に設定します。

E2281VR/E2381VR



COOL　画面色を寒色に設定します。

カラープリセット
(HDMI入力のみ)



オフセットの水準を設定します。「高」を選択すると画面が明るくなり、「低」を選択すると画面は暗くなります。
(HDMI入力のみ)
*オフセットとは？映像信号の基準で、ディスプレイが表示できる最も暗い画面です。

- ⮤ ：前のメニューへ移動
- ◀ ：減少
- ▶ ：増加
- ▼ ：他のサブメニュー選択
- Exit：終了

メインメニュー	説　明

言語

E2281TR



コントロール名を表示する言語を選択します。

E2281VR/E2381VR



パワーメロディ

E2281TR



ブザーサウンドの選択または消音。
ブザーサウンドは下のケースで作動します:

- DC電源オン/オフ
- AC電源オン
- モニターセットアップOSDオン/オフ
- メニューOSDオン/オフ
- Super Energy Saving OSD l　/ l t
- Super+ Resolution OSD l　/ l

E2281VR/E2381VR



- ⮤ : 前のメニューへ移動
- ◀ : 減少
- ▶ : 増加
- ▼ : 他のサブメニュー選択
- Exit : 終了

メインメニュー	説　明
リセット	

E2281TR



工場出荷時の設定にすべて戻します。
すぐにリセットするには、◀,▶ボタンを押します。（「言語」は除く）

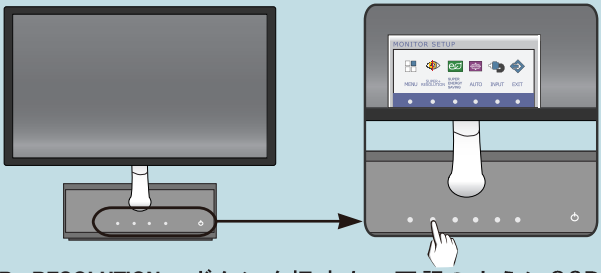
E2281VR/E2381VR



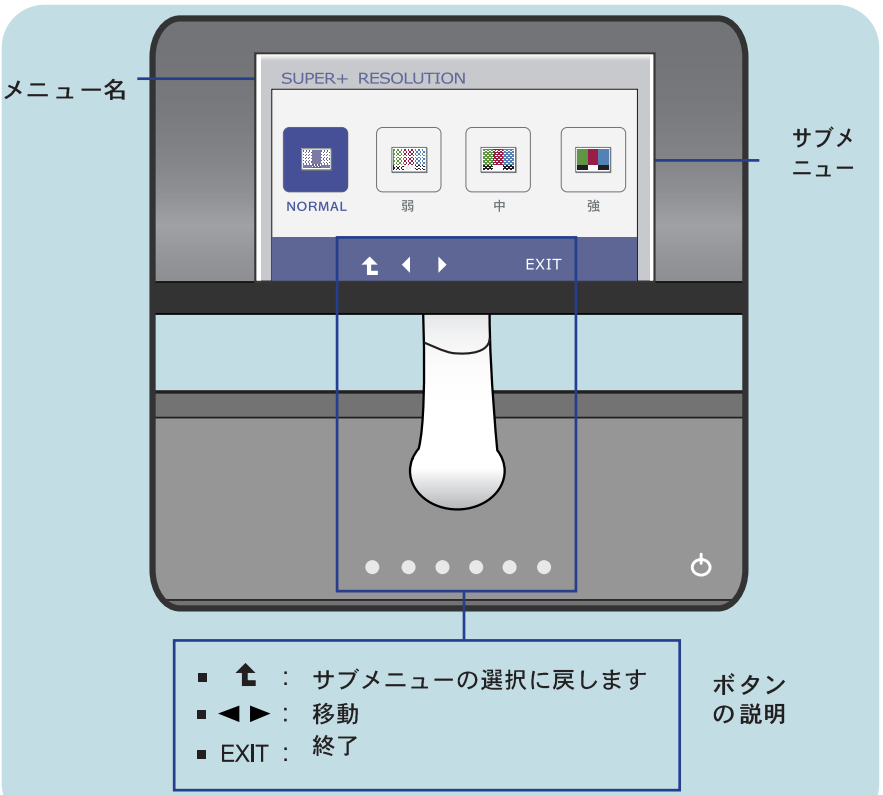
- ⬆ ：前のメニューへ移動
- ◀：減少
- ▶：増加
- ▼：他のサブメニュー選択
- Exit：終了

オンスクリーンディスプレイ(OSD)による選択と調整

OSDによる選択と調整の手順について説明します。前ページの表に示した各項目のメニュー名、アイコンは次の図のように表示されます。



「SUPER+ RESOLUTION」ボタンを押すと、下記のようにOSD画面が表示されます。



注意

■ディスプレイ上に表示されるOSDメニューの言語は、本ユーザーズガイドの表記と異なることがあります。

メインメニュー	サブメニュー	説　明

SUPER+ RESOLUTION



NORMAL　一般的な文章やテキスト環境の多いウェブサイトなどでお選びください。超解像技術がオフになります。



弱　元々の解像度が高い映像コンテンツに適しており、やわらかく全体に超解像技術をかけます。



中　元々の解像度が中程度の映像コンテンツに適しています。DVDやSDレベルのコンテンツなどに効果的です。



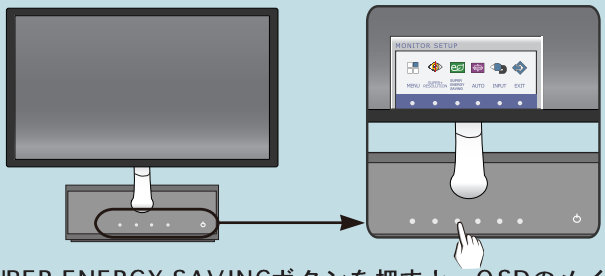
強　解像感をより一層高める設定です。解像度が低い場合やアニメーションなどに適しています。

- ▲ ：前のメニューへ移動
- ◀ ▶ ：移動
- **Exit**：終了

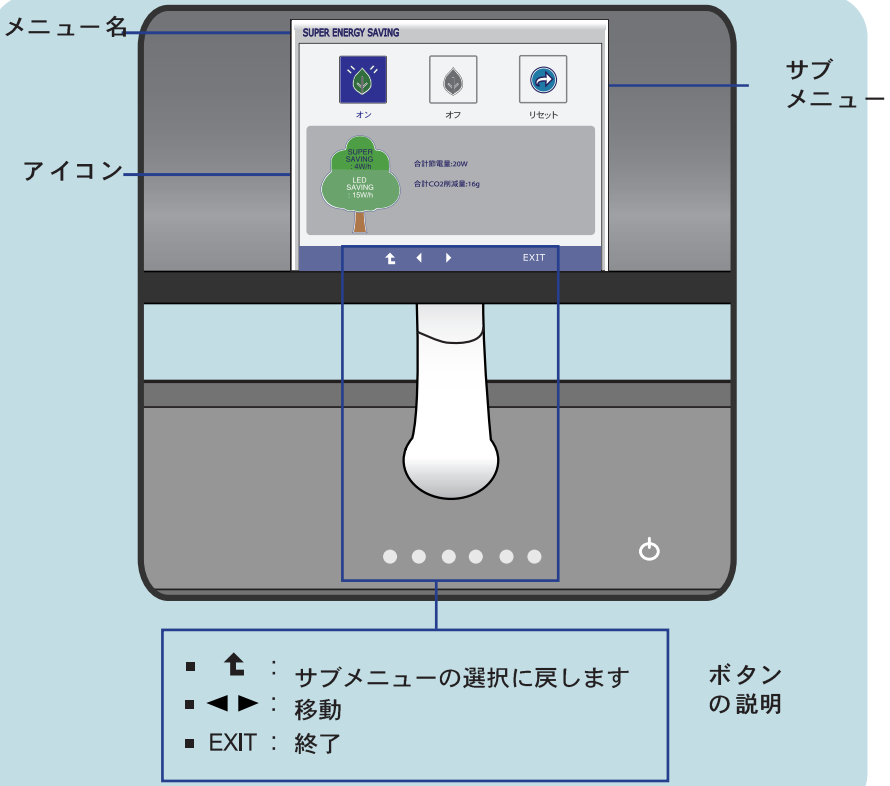
* LGの超解像モードは、入力する映像コンテンツにより、弱・中・強の中からお好みのモードを選ぶことができます。

オンスクリーンディスプレイ(OSD)による選択と調整

■■■ OSDによる選択と調整の手順について説明します。前ページの表に示した各項目のメニュー名、アイコンは次の図のように表示されます。

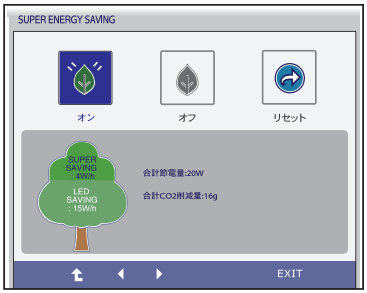
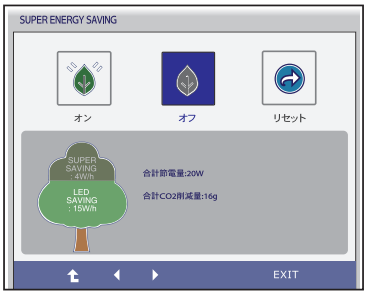
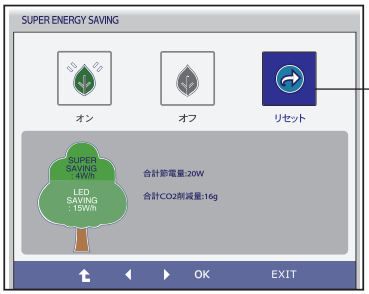


SUPER ENERGY SAVINGボタンを押すと、OSDのメインメニューが 表示されます。



注意

■ディスプレイ上に表示されるOSDメニューの言語は、本ユーザーズガイドの表記と異なることがあります。

メインメニュー	サブメニュー	説　明
	オン	SUPER ENERGY SAVINGが有効になります。 オンとなっている時は、SUPER SAVING色は青になります。
	オフ	SUPER ENERGY SAVINGが無効になります。現在ディスプレイはLED SAVINGモードとなっています。 オフとなっている時は、SUPER SAVING色はグレーになります。
	リセット	合計節電量と合計CO2削減量がクリアーされます。





- ：前のメニューへ移動
- ◀ ▶：移動
- Exit：終了
- **OK**：選択
- 合計節電量：ディスプレーを使用している間、どのくらいの電気が節約できたか。
- 合計CO2削減量値：合計節電量を合計CO2削減量に変更します。

注意

データ保存(W/h):

	22インチ	23インチ
SUPER SAVING	4	5
LED SAVING	15	12

- データの保存はパネル次第となります。これらの数値は異なるパネル及びパネル供給者の違いにより 異なります。
- LGは、10分間の放送映像信号の統合機能を使用してこれらの数値を蓄積します。
- LED SAVING は、CCFLパネルの代わりにWLED パネルを使用することで多くの電気を節約できる 機能です。
- SUPER SAVING は、SUPER ENERGY SAVINGでより多くの電気を節約できる機能です。

サービスセンターに連絡する前に、次のことを確認してください。

画像が表示されない。	
● ディスプレイの電源コードが接続されていますか。	・電源コードがコンセントに正しく差し込まれているかどうか確認してください。
● 電源インジケーターが点灯していますか。	・電源ボタンを押してください。
● 電源インジケーターが点灯していますか。	・ディスプレイが節電モードになっている場合は、マウスを動かすか、またはキーボードのいずれかのキーを押して画面を起動してください。 ・コンピューターの電源をオンにしてください。
● 画面に“範囲超過”というメッセージが表示されていませんか。	・このメッセージは、コンピューター(ビデオカード)からの信号がディスプレイの水平または垂直の周波数レンジを超えた場合に表示されます。本ユーザーズガイドの「仕様」(23～27ページ)を参照し、ディスプレイを設定し直してください。
● 画面に“チェックシグナルケーブル”と表示されていませんか。	・このメッセージは、コンピューターとディスプレイ間の信号ケーブルが接続されていない場合に表示されます。信号ケーブルが正しく接続されているかを確認して、もう一度試してください。

画面に“OSDロック”というメッセージが表示される。	
● MENUボタンを押すと、“OSDロック”というメッセージが表示されますか。	・“OSDロック”がかかっているときは現在のコントロールの設定を不注意に変更してしまうことがありません。 MENUボタンを数秒間押し続けるとOSDコントロールがアンロックされ、“ロック解除” というメッセージが表示されます。

表示画像が正しくない（1）

● 画像の表示位置が正しくない。	・AUTOボタンを押して、 表示画像を最適な設定に自動調整してください。
● 画面のバックグラウンドに垂直バーや垂直ストライプが表示される。	・ AUTO ボタンを押して、 表示画像を最適な設定に自動調整してください。
● 画像や文字中に現れる水平ノイズが鮮明に表示されない。	・ AUTO ボタンを押して、 表示画像を最適な設定に自動調整してください。 ・コントロールパネル → 画面 → 設定でディスプレイが推奨されている解像度に設定され、画面が適切に表示されていることを確認してください。色の設定は、24ビット(True Color)以上にしてください。

重要

■ コントロールパネル → 画面 → 設定で周波数と解像度が変更されていないか確認してください。変更されている場合、ビデオカードを推奨されている解像度に設定し直してください。

■ 推奨されている解像度(最適な解像度)が選択されていないと、画面や文字がぼやけたり、画面がちらついたり、歪んだりすることがあります。推奨されている解像度が選択されていることを確認してください。

■ 設定方法は、コンピューターやOS(オペレーティングシステム)によって異なることがあります。また、推奨解像度はビデオカードによってはサポートされていないことがあります。このような場合は、コンピューターまたはビデオカードの製造元にお問い合わせください。

表示画像が正しくない（2）

● 画面の色が白黒または正常ではない。	・信号ケーブルが正しく接続され、しっかりとねじで固定されているかどうか確認してください。 ・ビデオカードがスロットに正しく装着されているか確認してください。 ・画面の設定で、色を24ビット(True Color)以上に設定してください。
● 画面が点滅する。	・画面がインターレースモードに設定されているかどうか確認してください。その場合、推奨されている解像度に設定し直してください。

“ディスプレイを認識できません。Plug&Play（VESA DDC）モニターが検出されました”というメッセージが表示されていませんか。

● ディスプレイのドライバをインストールしていますか。	・付属のディスプレイドライバCD(またはフロッピーディスク)からディスプレイのドライバをインストールしてください。 またWebサイト http://www.lg.com からドライバをダウンロードすることもできます。 ・ビデオカードがプラグ&プレイ機能をサポートしているか確認してください。

音声機能が動作しない

● 映像は正常だが音が出ない。	・音量が「0」になっていないか確認してください。 ・音声がミュートになっていないか確認してください。 ・HDMI ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・ヘッドホンケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ・音声形式を確認してください。圧縮形式の音声でないことを確認してください。

ディスプレイ	54.6 cm (21.5 インチ) フラットパネルアクティブマトリックス－TFT LCD Anti-Glare コーティング 表示可能対角線サイズ : 54.6 cm 0.248 mm x 0.248 mm (ドットピッチ)
同期信号入力	水平周波数　30 kHz－83 kHz (自動) 垂直周波数　56 - 75 Hz (自動) 入力形態　セパレート同期 デジタル
ビデオ入力	信号入力　15 ピンD－Sub コネクタ DVI －Dコネクタ(デジタル) 入力形態　RGB アナログ(0.7 Vp-p / 75 オーム)、デジタル
解像度	MAX　VESA 1920 x 1080 @ 60 Hz 推奨　VESA 1920 x 1080 @ 60 Hz
プラグ＆プレイ	DDC 2B(アナログ、デジタル)
電力消費量	オンモード　:　26 W(標準値) スリープモード　≤　0.5 W オフモード　≤　0.5 W
外形寸法	スタンドを含む 幅　51.4 cm (20.24 インチ) 高さ　38.83 cm (15.29 インチ) 奥行　15.81 cm (　6.22 インチ) 質量　2.8 kg (6.17 ポンド)
動作範囲	傾斜角度　-5 ~ 15度
入力電源	19 V ⎓ 2.1 A
AC-DCアダプター	EADP-40LB B， Delta Electronics製造
環境条件	作業条件 温度　10 ℃～35 ℃ 湿度　10％～80％ (無結露) 保管条件 温度　-20 ℃～60 ℃ 湿度　5％～90％ (無結露)
スタンド・ベース	連結
電源コード	壁コンセントタイプ

注意
■ 本ユーザーズガイドの情報は、予告なしに変更することがあります。

ディスプレイ	54.6 cm (21.5 インチ)フラットパネルアクティブマトリックス−TFT LCD Anti-Glare コーティング 表示可能対角線サイズ : 54.6 cm 0.248 mm x 0.248 mm (ドットピッチ)	
同期信号入力	水平周波数 垂直周波数 入力形態	30 kHz −83 kHz (自動) アナログ,デジタル: 56 - 75 Hz (自動) HDMI: 56 - 61 Hz (自動) セパレート同期 デジタル
ビデオ入力	信号入力 入力形態	15 ピンD −Subコネクタ DVI −Dコネクタ(デジタル) HDMI(タイプA)コネクタ アナログ(0.7 Vp-p / 75 オーム)、デジタル、 HDMI
解像度	MAX 推奨	VESA 1920 x 1080 @ 60 Hz VESA 1920 x 1080 @ 60 Hz
プラグ＆プレイ	DDC 2B(アナログ、デジタル、HDMI)	
電力消費量	オンモード スリープモード オフモード	: 26 W(標準値) ≤ 0.5 W ≤ 0.5 W
外形寸法	スタンドを含む 幅 高さ 奥行 質量	 51.4 cm (20.24インチ) 38.83 cm (15.29 インチ) 15.81 cm (6.22 インチ) 2.8 kg (6.17 ポンド)
動作範囲	傾斜角度	-5 ~ 15度
入力電源	19 V ⎓ 2.1 A	
AC-DCアダプター	EADP-40LB B, Delta Electronics製造	
環境条件	作業条件 温度 湿度 保管条件 温度 湿度	 10 ℃~35 ℃ 10％~80％ (無結露) -20 ℃~60 ℃ 5％~90％ (無結露)
スタンド・ベース	連結	
電源コード	壁コンセントタイプ	

注意
■ 本ユーザーズガイドの情報は、予告なしに変更することがあります。

ディスプレイ	58.4 cm (23 インチ)フラットパネルアクティブマトリックス–TFT LCD Anti-Glare コーティング 表示可能対角線サイズ : 58.4 cm 0.265 mm x 0.265 mm (ドットピッチ)
同期信号入力	水平周波数 30 kHz –83 kHz (自動) 垂直周波数 アナログ, デジタル: 56 - 75 Hz (自動) HDMI: 56 - 61 Hz (自動) 入力形態 セパレート同期 デジタル
ビデオ入力	信号入力 15 ピンD –Subコネクタ DVI –D コネクタ(デジタル) HDMI(タイプA)コネクタ 入力形態 アナログ(0.7 Vp-p / 75 オーム)、デジタル、 HDMI
解像度	MAX VESA 1920 x 1080 @ 60 Hz 推奨 VESA 1920 x 1080 @ 60 Hz
プラグ&プレイ	DDC 2B(アナログ、デジタル、HDMI)
電力消費量	オンモード : 30 W(標準値) スリープモード ≤ 0.5 W オフモード ≤ 0.5 W
外形寸法	スタンドを含む 幅 54.86 cm (21.60 インチ) 高さ 40.81 cm (16.07 インチ) 奥行 15.81 cm (6..22 インチ) 質量 3.1 kg (6.83 ポンド)
動作範囲	傾斜角度 -5 ~ 15 度
入力電源	19 V ⎓ 2.1 A
AC-DCアダプター	EADP-40LB B, Delta Electronics製造
環境条件	作業条件 温度 10 ℃~35 ℃ 湿度 10 %~80 % (無結露) 保管条件 温度 -20 ℃ ~60 ℃ 湿度 5 %~90 % (無結露)
スタンド・ベース	連結
電源コード	壁コンセントタイプ

注意

■ 本ユーザーズガイドの情報は、予告なしに変更することがあります。

ＰＣ入力プリセットモード(解像度)

- D-sub(アナログ)/DVI-D(デジタル)入力

■ E2281TR/E2281VR/E2381VR

ディスプレイモード(解像度)		水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)	極性(H/V)
1	720 x 400	31.468	70	-/+
2	640 x 480	31.469	60	-/-
3	640 x 480	37.500	75	-/-
4	800 x 600	37.879	60	+/+
5	800 x 600	46.875	75	+/+
6	1024 x 768	48.363	60	-/-
7	1024 x 768	60.123	75	+/+
8	1152 x 864	67.500	75	+/+
9	1280 x 1024	63.981	60	+/+
10	1280 x 1024	79.976	75	+/+
11	1680 x 1050	65.290	60	-/+
*12	1920 x 1080	67.500	60	+/+

*モード: 推奨モード

HDMIビデオ入力

■ E2281VR/E2381VR

ディスプレイモード(解像度)		水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)
1	480P	31.50	60
2	576P	31.25	50
3	720P	37.50	50
4	720P	45.00	60
5	1080i	28.12	50
6	1080i	33.75	60
7	1080P	56.25	50
8	1080P	67.50	60

インジケーター

モード	LED色
オンモード	青
スリープモード	赤
オフモード	オフ



「安全に関する注意」をお読みの後、本製品をご使用ください。
後で参照できるよう、「ユーザズガイド(CD)」はお手元に保管しておいてください。
モデル番号とシリアル番号が装置の背面と側面に記されています。サービスご依頼時に必要となることがあるため、この番号を下記に記録しておいてください。

モデル _____

シリアル _____

ENERGY STAR is a set of power-saving guidelines issued by the U.S. Environmental Protection Agency(EPA).

As an ENERGY STAR Partner LGE U. S. A.,Inc. has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.